



神奈川大学フロンティアクラブ会報

発行日 2008年8月1日
編集・発行 神奈川大学フロンティアクラブ
組織・広報委員会
事務局 神奈川大学内
〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1
TEL.045-481-5661(代)
FAX.045-491-7915

第 13 号

神奈川大学は今年、創立八〇周年を迎え、五月一日に内外の関係者約千人のご出席を得て、記念式典と祝賀会を挙りました。
米田吉盛先生が昭和三年に本学の前身である横浜学院を創立されて以来、八〇年の歴史の中では、学園紛争や経営危機など、幾多の難関に直面しましたが、当時の理事会並びに教職員の努力によってその危機を乗り越え、今日では大学と大学院、附属中高合わせて約二十万人の学生を擁する総合大学に成長しています。
日本の大学は今、少子化と規制緩和政策の中で、極めて厳しい経営環境に追い込まれ、全国各地で大学同士の合併や学生募集の停止が相次いでい



創立八〇周年に改革推進体制を強化

学校法人 神奈川大学理事長 白井 宏 尚

ます。神奈川大学は、幸いにしてこのところ三年連続して三万人を超える志願者を確保して頑張っています。
大学間のサバイバル競争を乗り切る最大の決め手は、何といたっても教育内容の充実です。創立八〇周年を機に教育環境をさらに充実させるための改革推進体制を強化しました。
その中核となるのが、八〇周年記念式典で発表した神奈川大学の将来構想です。これは、二〇年後の創立百周年を見据えて、今後の神奈川大学はどうあるべきなのか。教育の内容、組織の在り方を含めて将来像を確定し、社会と学生のニーズに十分に答えられる魅力ある大学の構築に向けて全学的な改革に取り組む計画です。
将来構想とは別に、附属中高と事務局については、既にプロジェクトチームを編成して、組織の改革案づくりに着手しています。大学の教員

についても人事・給与体系を含めた組織を見直す委員会を今年七月に立ち上げました。これによって、神奈川大学を構成する大学教員、附属教員、事務職員の三つの職域組織全体についての改革案づくりがそろってスタートすることになります。
これら三つの改革案と将来構想をドッキングさせながら総合的な改革を着実に推進することによって、将来に向けて磐石の基盤が築けるものと確信しています。
改革の一環として、今年から特別招聘教員制度を導入しました。従来の教員枠とは別に、特別に優秀な教員を採用する制度で、これによって、例えばノーベル賞受賞者などの著名人を教授として招聘する道が開けました。
今年の大学の卒業式と入学式では、理事長の私が初めて挨拶をさせていただきます。附属中高の卒業式、入学式では、これまでも理事長が挨拶



をしていきますが、大学の卒業式、入学式で理事長が挨拶したのは、創立者の米田先生を除いて初めての事です。
今年八月の北京オリンピックには、経済学部四年の種田恵さんが、水泳の日本代表選

手として出場することになりました。創立八〇周年に花を添える素晴らしいニュースです。
創立八〇周年を迎えた神奈川大学には、いくつもの明るい話題、材料があります。このチャンスを生かして、学生にとつて魅力のある大学を構築するのが、現在の大学に在籍する全教職員の責務だと肝に銘じています。
フロンティアクラブの皆さんには、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

News Topics



種田 恵選手 北京五輪 出場!!

TANEDA MEGUMI



4月に開催された北京五輪の代表選手選考会で、本学経済学部4年生の種田恵選手が女子平泳ぎ、100メートル、200メートル、400メートルメドレーリレー3種目で北京五輪代表の座を獲得いたしました。

種田選手は、現在米国と日本を往復する厳しい練習環境の中、自らの夢を実現するため、世界に挑みます。

神奈川大学フロンティアクラブといたしまして、種田選手の快挙に対し北京五輪出場・壮行会におきまして、お祝い金を10万円贈呈いたしました。

会員の皆様には、是非種田選手の活躍する姿をご覧いただき、応援していただきたいと思います。

神奈川大学フロンティアクラブ交流会のお知らせ

平成20年10月4日(土) 東京観光はとバスツアー



会員の皆様のつながりをより一層深めることを目的に平成20年10月4日(土)東京観光を行う「神奈川大学フロンティアクラブ交流会」を開催いたします。当日は貸切バスでの、はとバスツアーで、会員同士のコミュニケーションを図る絶好の機会ですので、万障お繰り合わせのうえ奮ってご参加ください。

詳細については、後日ご案内をお届けいたします。

問合せ 神奈川大学フロンティアクラブ事務局 Tel. 045-481-5661 交流会 係

フロンティアクラブ 入会のご案内

フロンティアクラブでは随時、新規会員を募っております。母校神奈川大学の充実発展に寄与するとともに、会員相互の親睦を図ることの設立趣旨をお読みください。会員の皆様におかれましては、有力な同志の発掘にお力添えをいただければ幸いです。

ぜひお知り合いの方等にお声がけいただけますよう、お願い申し上げます。

お問合せ 神奈川大学フロンティアクラブ事務局 新規入会 係 045-481-5661





# 志願者三万人を確保!!

## 御礼と更なる御支援のお願い

神奈川大学学長 中島 三千男



皆さんこんにちは。昨年四月の就任以来、楽しかった九月の三溪園での懇親会また二月の総会など、皆様方と親しく接する機会をいただきました。ご厚情に対して厚く御礼申し上げます。また、日頃、皆さん方には村橋・フロンティア奨学金をはじめ、本学の充実発展のために大きな御支援をいただいている事に対して心より感謝申し上げます。

本学は今年で創立八〇周年を迎えましたが、これを契機に二〇年後の一〇〇周年に向けた『学校法人神奈川大学将来構想』が発表されました。また、創立者米田吉盛先生の伝記『教育は人を造るにあり』も刊行されました。学園が長期の方針を持ち、それを内外に公表したことも、創立者の伝記を公刊したのも共に初めてのことであります。本学にあつて初めて「歴史」と「未来」が結び付けられたということ。今後は、絶えずこの二つの資料にたちかえり、将来構想が掲げました、「トップ三〇」の大学を目指して頑張りたいと思います。

さて、私の任期中の基本方針については、「(教育改革の)継続」と(入試対策)を車の両輪にして、確かな地歩を築こう」というものですが、昨年度の入試、残念ながら学長として目標に掲げた三万三千人には届きませんでした。三万三千人、なんと三万三千人の志願者を集めることが出来た。これも、ご支援いただいた皆様方のお陰だと、厚く御礼申し上げます。しかし、三万人台を確保したといっても、二年連続して千数百人減らしております。本年度、何としても、この三万人台割れは防ぎたいと考えております。皆様方一人一人の、昨年にも増した、更なるご支援をお願いする次第です。

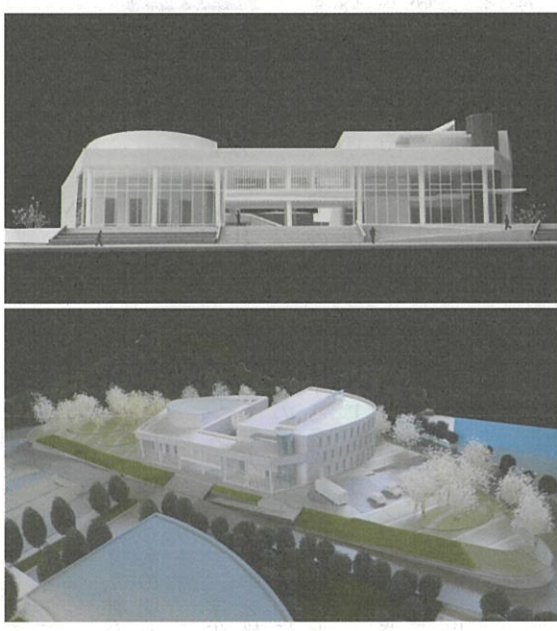
また、(教育改革の継続)という点では、近年の改革は、これまでどちらかといえば、いわゆる「大学生の学力低下」に対応して、学生の全体としての「底上げ」をどう図るかという点に重点を置いた改革をやってきました。この点は、これからは充実させますが、他方で学生の伸びる芽をどう育てていくか、成績上位者どう点についても力を入れていきます。一例をあげれば、本年度より大学院特別科目等履修生制度が発足し、四年生で大学院進学を希望する成績優秀者は、大学院の科目を先取り的に履修できるようにしました。本年度五〇名弱の学生がこれにチャレンジしています。

皆様方の一層のご支援をお願いする次第です。

### 神奈川大学 キャンパス整備事業募金の状況

将来に向けたキャンパス整備事業としてグラウンドの人工芝工事、新棟の建設を目的とした募金事業は、総額一五八、六四二、〇〇〇円になりました。人工芝工事については四月をもって完成し多目的グラウンドとして引渡しを受けております。今後の湘南ひらつかキャンパスの新棟(一〇号館)が八月に着工し、平成二二年七月の竣工を予定しています。この新棟は湘南ひらつかキャンパスの創立二〇周年記念事業とも重なり、完成後は六〇〇人収容のホールとコンピュータ演習室、会議室、事務機能を集約したシンボルの建物になる予定です。

引き続きフロンティアクラブの皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。



## 平成一九年度

### 村橋・フロンティア奨学金授与式開催

平成十九年度、村橋・フロンティア奨学金授与式が、昨年十一月八日(木)横浜キャンパス一号館三〇八会議室で開催されました。授与対象学生は、学業成績、人物ともに優れ、かつ経済的理由により修学が困難と認められるものに対して給付しており、今年度は学部・大学院に在学する学生のうち一〇名でした。

授与式は、学校法人神奈川大学白井宏尚理事長の挨拶、また来賓のフロンティアクラブ柳沢 剛副代表の挨拶の後、奨学金(四〇万円)採用証、徽章授与が行われ、中島三千男学長から選考についての総評がありました。ここでは、選ばれた二名の奨学生による会員の皆様方への感謝のことを紹介いたします。

### 世界中を相手に世界と日本をつなぐ人材になりたい

この度、村橋・フロンティア奨学金に採用していただきありがとうございます。神奈川大学フロンティアクラブの皆様に対しては感謝の気持ちでいっぱいですが、ここに皆様への感謝の気持ちとして奨学生としての抱負、現在の大学生活、今後の抱負などを少しだけ紹介します。

第一に、奨学生としての抱負としては、本奨学金の精神である「報恩・感謝・功徳」の精神を忘れず、日々努力精進

### 学業に打ち込んでいます。私のゼミでは英語によるコミュニケーションを研究し、英語によるプレゼンテーションやネゴシエーションに力を入れています。この環境があるのも皆様のご支援の賜物であると感じております。

月日が経つのも早いもので、本学での学生生活は残り二年間となりました。国際的な企業に入り、世界中を相手にして世界と日本をつなぐ人材になることが将来の目標であり、今後の二年間ではより学業に

もちろん、学生のクラブ活動の支援にも力をいれます。法人の協力も得て、第一種指定強化部を中心に思い切った対策を打っています。吹奏楽部は三年連続金賞を取りました。硬式野球部は今春、七季ぶり(三年半ぶり)に全国大会に出場、二回戦で敗れましたが、感動を与えてくれました。陸上競技部の駅伝チーム、本当に残念ながら、先日の予選会、僅か一〇秒差で、全日本大学駅伝の出場権を逃しましたが、昨年に比べ確実に力を付けてきております。激しい競争が予想される、秋の箱根の予選会を確実に通過し、本選でのシード権獲得を目指しております。この他に、何よりも水泳部の、種田恵選手、北京オリンピック出場がありますし、本年一部に昇格した、男子サッカー部は昨年に引き続き、全国大会に出場します。

皆様方の一層のご支援をお願いする次第です。

### 将来は中国と日本の経済交流に貢献したい

この度、「村橋・フロンティア奨学生」に選んでいただき誠にありがとうございます。私は中国西部の陝西省からきた留学生です。地元の高等学校を卒業してから、西安外国語大学の日本語学部に入學してました。大学卒業後、中国の日系企業に就職させて頂きました。仕事の中で、資料翻訳や通訳の経験をきっかけに、日本企業の経営、マーケティングマネジメントなどに興味をもち、自分自身も日本語の勉強だけでなく、本語言語の勉強を持つ日本に経営管理をめぐって、しっかり研究していきたいと思ひ、日本で進学することを決心し

熟者がゆえに学ばなければならぬ知識や技能、語学力は多くあります。しかし、学ばなければならない成長させてくれるものだと思ひております。今後自分自身におこることなく、日々の努力を忘れずにより高い目標に向かって日々精進していきたいと思ひております。

(経済学部 経済学科 二年 男子)

と私を励んでくれました。私にとって、この奨学金は更に向上の動力になると思ひます。これから、もつと一生懸命に勉強して、奨学金に応えようと思ひます。

現在、私は指導教授のもとで、地球環境調和型のマーケティングについて研究させて頂いております。環境問題は二一世紀全人類共通の課題になっております。エコノミーとエコロジーを調和する日本企業の成功事例は母国である発展途上国の中国にとって、きつといい参考になると思ひます。

もうすぐ二年生になり、残りの一年間でいい研究ができるようにもつと頑張っていきたい。将来、中国と日本の経済交流に貢献したいと思ひます。

(経済学研究科 経済学専攻 博士前期課程 一年女子)

